



学特 許 願

昭和47年7月/8日

.特許庁長官

人 発明の名称 アンヤワ 貼着ファスナー

マ 発明者

特許出願人と同じ

3、特許出願人

住所 爱知县堂榜市县服町6/春地 民名 杉 浦 廣 樹 鄉

- 火 添付書類の目録
 - (1) 明细音
 - (3) 顯客別水
 - (4) 出頭客查請求書



明细音

- ノ 発明の名称 パーワー 出着ファスナー
- 2. 特許請求の範囲

紙、布、マルルム等の表面に塗布した不乾 爆性糊料の表層に、細粒子、細繊維又は絢绸 状の仲介物を施した貼着面を、貼着目的面に 圧着する時、糊料は仲介物の隙間から頭を出 して貼着目的物に粘着するものであり、貼着 面と貼着目的面とを剥離しようと思えば、貼 着面表層の仲介物の作用で任意剥離できると ともに、これを及復することのできる貼着フ アスナー。

3、発明の詳細な説明

この発明は、紙、布、フキルム等の表面に 不乾燥性糊料を塗布し、その表層に細粒子、 烟鐵維又は細網状の仲介物を乾した貼着面を 贴着目的面に圧着する時、糊料は仲介物の隙 19 日本国特許庁

公開特許公報

①特開昭 49-30430

④公開日 昭49.(1974) 3 18

②特願昭 47-71905

②出願日 昭47.(1972)7.18

審査請求

有

(全2頁)

庁内整理番号

50日本分類

7102 48

24 J9

間から頭を出して貼着目的物に粘着するものであり、貼着目的面から貼着面を刺離しようと思しば、糊料の表層に地された仲介物の作用で、両面を任意剥離することができ、旦これを反復することのできる機能をもつ貼着っアスナーである。

実施例にっき、図面にしたがって以下に、 説明する。

纸、布、フォルム等の表面(1)に不乾燥性糊料(2)を連布し、その表層に細粒子、細燉維又は細網状の仲介物(3)を施してなる貼着面(4)を貼着目的面(5)に座着する'時、糊料(2)は仲介物(3)の隙間から顕を出して貼着目的面(5)に粘着するものであり、貼着目的面(5)から貼着面(4)を刺離しようと思えば、棚料(2)の表層に続された仲介物(3)の作用が粘着力を加減しているから、両面を任意刺離することができる機能と効

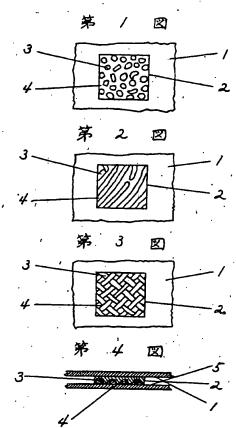
果を持つものであって、例えば袋の口などに これを應用すれば、社意に袋の口を関じたり 関いたりできる作用を持つ、貼着ファスナー である。

回面の簡単な説明

四面は本発明の実施例を示すもので、第1 回は細粒子の仲介物を施した平面回、第2回 は細鐵碓の仲介物を施した平面回、第3回は 細偶状の仲介物を施した平面回、第4回は目 的面に貼着した場合の断面凹を示す。

回面中、符号/m纸、布、フォルム等の表面、2m糊料、3m仲介物、4m贴着面、5m贴着目的面。

特許出頭人 杉浦廣樹 翻



(19) JAPANESE PATENT OFFICE (12) Patent Gazette of Publication (A) (11) Publication Number: 49-30430A

(43) Date of Publication of Application: MAR 18, 1974

(51) JAPANESE Cl. 24 J9

(21) Application Number: 47-71905 (71)Applicant:

HIROKI SUGIURA

(22) Date of Filing: JUL 18, 1972 (72) Inventor: HIROKI SUGIURA

(54) ADHESIVE FASTENER

ABSTRACT:

PURPOSE: To provide an adhesive fastener capable of being repeatedly affixed to or released from an object face onto which the fastener is to be affixed.

CONSTITUTION: The adhesive fastener is prepared by putting an intermediate material (3) in the form of fine particles, fine fibers or fine mesh on an adhesive layer (4) of non-drying adhesive paste (2) applied a support tape (1) such as paper, cloth, film, etc. When the adhesive fastener is affixed onto an object (5) by pressing, the adhesive paste is pushed out from the voids of the intermediate material by pressing so as to adhere to the surface of the object. The affixed adhesive layer can be removed from the object surface by the action of the intermediate material. Therefore, adhesion and releasing can be repeated thanks of the presence of the intermediate material.

